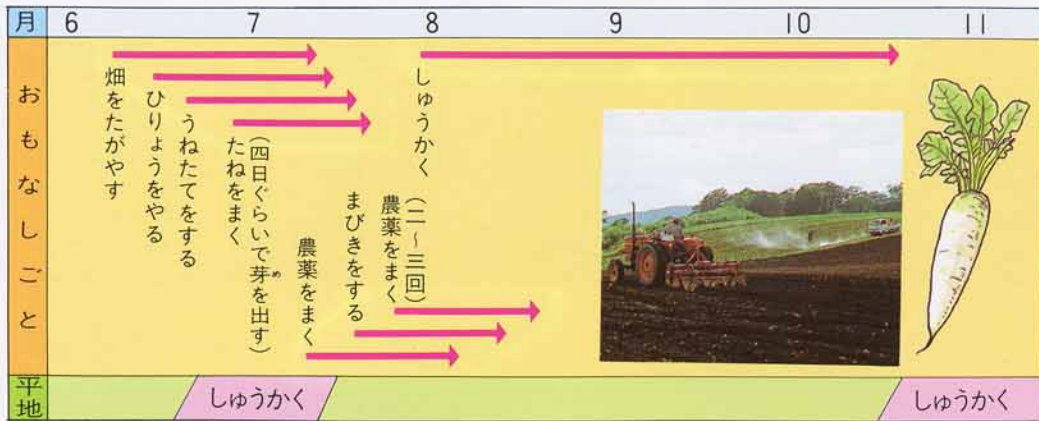


だいこんづくりのくふう

だいこんづくりのこよみ あいづ ぬのびきやま (会津布引山)



うねたてをする



たねまきをする



のうやく
農薬をまく



まびきをする

しゅうかくのじきに、毎日おくり出せるように畑はたけごとに、だいこんづくりのじきをずらしています。だいこんづくりがはじまると、毎日のように、8kmの坂道を車で上がって、しごとをしています。



柏木さんのお話

だいこんは、同じ畑で長い間つづけてつくっていると、よいものができなくなります。だから、3、4年つくと、その畑には、キャベツぼくそうや牧草などをつくって、もとのような土になるのをまっています。